

1. 原発なくせ！ちばアクション12月行動

①. ちばアクション船橋デモ

ちばアクション12月行動は、初めて野田首相の膝元である船橋の地で、野田首相に抗議し「原発再稼働阻止、全原発廃炉へ、原発輸出反対」の大デモを計画。千葉・船橋・東葛地区の皆さんの結集を呼びかけます。

12月11日（日）15：00集合 15：30デモ出発

船橋市天沼弁天池公園（船橋駅北口から徒歩6分）

②. 「避難プロジェクトちば」へ会費、カンパ等を再び訴えます

冬休みに福島の子どもたちを南房総市に招待し、思う存分、外遊びをさせたいとの構想が実現に向かいつつあります。（1月4日～8日まで4泊5日で20名程予定）

2. 裁判員制度を廃止せよ！これ以上「赤紙」を送るな！千葉11月行動に引き続き12月行動にも参加を

「裁判員制度はいらない！千葉県実行委員会」は、「裁判員制度を廃止せよ！これ以上『赤紙』を送るな！11月全国一斉行動」の一環として、2012年用の裁判員候補者名簿記載通知の発送に抗議して、11月21日（月）千葉地方裁判所前で、11時半～13時まで街宣・ビラ撒き行動を11名の参加者で行いました。

昼休みのため、県庁の職員をはじめ近くの職場労働者や裁判所を訪ねた人たちから「頑張れ！」との声がかかり、700枚のビラを撒きました。千葉県実行委員会に賛同するとその場で賛同署名をしてくれる人もいました。

3. 「原発シール投票」の結果—原発廃止を求める市民の声が5割

百万人署名街宣・署名活動の一環として11月13日（日）、野田隆三郎・岡山大名誉教授らの呼びかける「原発やめる？続ける？全国シール投票」を、実施しました。投票総数は413票で、「やめる」212票（51.3%）、「続ける」88票（21.3%）、「わからない」113票（27.1%）という結果でした。

全国64ヶ所で取り組まれた投票結果は公式ブログ <http://genpt.exblog.jp/> で確認できますが、それを見ると今回の千葉の結果は「やめる」の得票率の低さが際立つものとなりました（全国集計では「やめる」73%）。と同時に、中学・高校生の「原発って何」という反応が少なくなく、ニュースに関心がないのか、予想しなかった反応で驚きです。一方で「絶対にやめるべき」と言いながら投票してくれた人も多く、市民の反応が両極端に分かれているのが、今回のシール投票の特徴だったと思います。

今回スタッフとしての参加は5名。もっと多くの人に参加していれば投票総数も増えたのではと思うと、ちょっと残念な気がします。（M）

4. 街宣・署名活動にお集まりください！（省略）

5. 署名数(11月21日現在)

原発反対 3166筆（+358筆）。沖縄 2983筆（+0筆）。裁判員制度反対 2201筆（+27筆）。星野さん再審・釈放 1309筆（+3筆）。

①街頭署名

日時	場所等	人数	原発	沖縄	裁判員	星野	ビラ
合計	12回	54筆	260筆		27筆	3筆	1960枚

②個人・団体から

反原発署名：5名の方から48筆、労組交流センターから50筆いただきました。ありがとうございました。

12月の予定

(省略)